

ホップ ステップ ジャンプ

令和元年 9月 13日
越谷市立大間野小学校
No.1

埼玉県学力・学習状況調査、全国学力・学習状況調査について

今年度4月に、埼玉県学力・学習状況調査、全国学力・学習状況調査が行われました。埼玉県は4～6年を対象に、全国は6年を対象に実施された学力と学習状況を図る調査です。今回は、この結果について、お知らせします。詳細は、下記のとおりです。この結果をご覧いただき、今後の児童の学習に役立てていただけると幸いです。

記

(1) 調査結果

【埼玉県学力・学習状況調査】

平均との差 (○…3ポイント以上、□…2ポイント以下～2ポイント以上 ▽…3ポイント以下)

<国語>

	4年	5年	6年
埼玉県平均との差	▽	□	▽

<算数>

	4年	5年	6年
埼玉県平均との差	▽	▽	▽

【全国学力・学習状況調査】

	国語	算数
全国平均との差	□	▽

(2) 調査の傾向

- ・全体的に全国・越谷市の平均から低いレベルにあり、特に算数が劣っている。しかし、国語の中には、平均より上回っているものも多く、大間野小の強みと言える。
- ・国語では、漢字や複合語など言語についての知識・理解がよくできている。しかし、読む能力や書く能力は苦手である。学習したことを自分の言葉で使えるようにしたり話したりなど、活用する力が苦手である。
- ・算数では、四則計算など、比較的児童は好きである。そのため、基礎・基本についてはしっかりと身につけている児童が多い。また、数量関係は比較的よくできている。図形や学んだことを活用していく力が苦手である。

(3) 調査後の本校の取組

全教職員で、本調査の結果を分析した。また、全国学力・学習状況調査の問題を解き、児童のつまずき等を把握した。その上で、各学年で、学力向上に向けて、児童実態に合わせた手立てを実施している。また、チャレンジタイムにおいて、全学年、「思考力・判断力・表現力の育成」を目指し、国語・算数を中心に問題に取り組んでいる。特に、書く力を伸ばすことができるように、問題等に取り組んでいる。さらに、授業においては、「対話的な学び」を重視し、自分の考えを話したり、書いたりする活動を取り入れていく。

☆ 家庭へのお願い ☆

日頃の家庭での学習において、思考力・判断力・表現力を高めていくことが大切です。「学年×10分+10分」の家庭学習の基盤に、お子様に、よい学習習慣を身につけさせてください。時には、ご家庭でお子様の話をじっくり聞くことで、お子様の考える習慣が身に付きます。基本的な問題だけ取り組むのではなく、じっくり考えて問題を解決することも必要です。

また、新聞を読むことや読書を通して、思考力・判断力・表現力を身につけていきましょう。